

自分史を執筆しようとお考えの方のために  
自分史作成支援サイトを利用した新事業を模索しておられる方のために

サイト開設記念として  
無料!

## 「自分史作成支援サイト<sup>(TM)</sup>を利用し尽そう!」セミナー

場所：ご希望の場所で実施します（出張セミナー）

講師：（株）IPフォークロア代表取締役 弁理士 朝日直子

内容：下記の何れかをご指定下さい（複数可能）

（セミナー1）自分史作成支援サイトの利用法(自分史帳の作成方法)

自分史作成支援サイト（<https://zibunnsi.site>）の目的と、その目的に応じた利用方法を解説  
自分史帳の作り方をデモンストレーションします。

（セミナー2）自分史作成支援員養成セミナー

高齢者との接し方、傾聴のノウハウ、質問の発し方などを説明します。

（セミナー3）自分史作成支援サイトを利用した新事業

自分史作成支援サイトを利用したビジネスモデルを紹介します。

- ・自分史作成支援を通じた高齢者の見守り事業、他（御社に即した利用法のご提案）
- ・自分史作成支援サイトのオーナーシステム



「自分史作成支援を通じた高齢者の見守り事業」とはどのようなビジネスモデルですか？

定期的には高齢者を訪問（又は電話）し、高齢者のお話に耳を傾け、その話の中から、自分史の材料になるものを見つけ出します。それを記録し、その方の自分史帳を作成してさしあげるのです。「自分史帳を書籍化したい」という希望があれば、出版社や印刷会社を紹介してもよいですね。



高齢者施設や介護事業所などでは、ぜひとも事業化していただきたいですね。顧客と長く付き合われる会社（冠婚葬祭の互助会、生命保険会社など）でも事業化できますし、自分史ライターを目指す人も、この自分史作成支援サイトを利用すれば仕事が捗ります。このサイトの歴史記述(コンテンツ)を充実させれば、もっと面白いことができそうですね。

そこで提案するのが自分史作成支援サイトのコンテンツを日替わりで交換する「オーナーシステム」です。コンテンツを提供して下さった方々と共同でこのサイトを運営するのです。当サイトと、ご自身のスマホ用サイトとの間でリンクを張ることでWIN・WINの関係を構築しようという試みでもあります。



必要事項をご記入の上、FAX:043-291-9718(Eメール:asahi-na@mri.biglobe.ne.jp)宛てにお送り下さい。

開催日:	第一希望 _____ 年 月 日( _____ 時~)、	第二希望 _____ 年 月 日( _____ 時~)
	第三希望 _____ 年 月 日( _____ 時~)、	第四希望 _____ 年 月 日( _____ 時~)
希望の内容:	<input type="checkbox"/> セミナー1 <input type="checkbox"/> セミナー2 <input type="checkbox"/> セミナー3    (複数可能)	
開催場所:	_____ (千葉県外の場合は交通費をご負担願います。)	
氏名(名称):	_____ (ご担当)	
住所(居所):	_____	
電話番号:	e-mail: _____	